

<b>案件</b>	<b>令和5年度 第1回 東大阪市社会教育委員の会議 会議概要</b>
<b>日時</b>	令和5年6月30日(金)午後2時00分～午後4時30分
<b>場所</b>	東大阪市立児童文化スポーツセンター(ドリーム21)
<b>出席者</b>	出席委員 西野委員、井上委員 杉森委員、清水(馨)委員、西崎委員、中島委員、北木委員、川口委員、鈴木委員、長妻委員、橋本委員(11名)
<b>内容</b>	<p>※配付資料 次第、本日のスケジュール、ドリーム21イベントだより、プラネタリウムリニューアルオープンチラシ、部内イベントチラシ(文化のつどい、夏期市民講座、電子図書館)、ヒアリングシート</p> <p>◎部次長挨拶</p> <p>◎議長挨拶</p> <p>◎東大阪市立児童文化スポーツセンター概要説明 坂尾センター長</p> <p>◎東大阪市立児童文化スポーツセンター施設見学</p> <p>◎プラネタリウム上映会</p> <p>◎ヒアリングシートの記入</p> <p>◎質疑応答・意見交換会</p> <p>《委員》 開館して30年経つ。プラネタリウムもリニューアルして綺麗になっている。ほかのところも手入れしておられ、わりと綺麗に保っている。子どもものびのび遊べるように頑張っている。</p> <p>《委員》 プラネタリウムは何度もきているが、リニューアルしてだいぶ変わった。若干音が大きすぎたかと思う。位置によっては音が大きく感じられる方がいるのではと思う。のびのびひろばは160人の定員が入った場合、スタッフ3名では少ないと思う。今まで大きな事故はなかったと聞いたが、子どもを見ているようで見ていない親もいるので、スタッフは目を光らせた方がよい。</p> <p>《委員》 のびのびひろばは入場人数によってスタッフの人数は決まっているのか。</p> <p>《センター長》 スタッフの人数について2人とは決まっているが、160人入った場合はスタッフは3人入っている。基本的には親御さんに子どもの確認をお願い頂いているのが大前提になる。お子さん1人に対して親御さん2人という構図が土日は多い。注意事項等声を掛け合ってダメな事は伝えている。また何か衝突が起きてしまったら、「見てる」「説明ができる」ということが大事だと思っている。</p>

《委員》

30年前にも来たことがあるが、プラネタリウムはリニューアルしており、照明もきれい。声が聞き取りにくいというところがあったが、楽しく時間を過ごせた。

《委員》

プラネタリウムの演目はどの程度のサイクルで見直しをされるのか。1日に何回も上映されるのであれば、違う演目もされるのか。子供向けの施設であるが、大人向けの演目もあれば、利用頻度もあがるのではないか。探検ひろばは施設が古く、今どき感がない。費用がかかることではあるが、進めていていただきたい。

《委員》

のびのびひろばは、中身が変わっていない。値段も100円で祖父母も孫を連れてきて楽しく遊べていると思えば、このようなひろばがあってもいいかと思うが、平日は人が少ないのではないか。プラネタリウムは前に見たことがあるが、今回全然変わっており、迫力があって映像も綺麗で、シートもオリックス劇場よりも座席が広い。リクライニングもあり非常に良いので、もっとどうにかして人が入ってほしいと思う。プラネタリウムは年配の人でも平日に来てもらえるよう、アーティストさんの映像等を組み込めばもっと興味を持ってもらえるのではと思う。綺麗で凄くよかったので広めてほしい。値段が大人が600円で、家族で入って子ども向けで見るとちよっとどうかと思う。広めるのであれば、プレゼント企画など既にあるかもしれないが、実施してもらえればと思う。パンフレットについては、表紙でプラネタリウムを推しているが、開いたときに片面がのびのびひろばについての内容で、もう片面が宇宙ひろばについての内容となっているので、真ん中に大きく宇宙ひろばの内容をもってくれば、プラネタリウムの事が分かりやすいのではと思う。

《委員》

児童文化施設というネーミングの通り、子どもたちにとってはいい施設だろうと思う。ただこのヒアリングシートを拝見させていただくと、質問の内容が的を得ていないのではないかと感じる。我々の勉強不足もあるが、料金についての感想の記載を求めているのに、ヒアリングシートに金額等の記載がない。ヒアリングシートに書く内容が理解できない箇所があるので、感じた分しか書いていない。のびのび広場について本日はあまり子どもが多くなかったが、平日は今日のような人数なのか。土日はたくさん来られるのか。

《センター長》

のびのびひろばは、土日はどの回も定員の160人入っている。日曜日の方が多い印象だ。

《委員》

施設としてはプラネタリウムなど、素晴らしい施設だと思う。

《委員》

子供たちが活発で非常に印象的であった。あれだけ広い場所なので、片隅でイベントを行えば、盛り上がるのかもしれない。遊具も半年に一度くらいは新しい物に変えるようになるとリピートされるかと思う。探検ひろばは、面白く楽しめるが、全面リニューアルではなくとも、ちよっとずつ新しいものを入れるのは可能ではないか。プラネタリウムに関しては、非常に可能性を感じた。星空だけでなく、映像作品の上映会などあれば良い。個人的にはゆったり座ってリラクゼーションなどの大人向けのプログラムもあればいいと感じた。

《委員》

施設全体の遊具等の内容は定期的に変えているのか。

《センター長》

変えるポイントは長期休暇だと思っているので、そのような時に様変わりするよう変更しようと考えている。毎月毎月変わっていくという事は、なかなかできないが、夏休み・冬休みでチャレンジしている。プラネタリウムの番組に関しては、月毎にちよっとずつ番組の内容を変

えている。

《委員》

ディズニーランドのようなところでは、人気のないものはカットしてより新しいものを求めていくという発想も大切。

この施設の周りの環境も整い、色んな施設（陸上競技、野球場、ラグビー場）ができて東大阪の顔という感じがする。それをどんどん活かしていただきたい。

《センター長》

追加で説明をさせていただきたい。

イベントだよりを見ていただきたい。「ドリーム21で遊ぼう」というところがあるが、番組が今10作品載っている。この夏、1日9回投影をして朝から晩まで違うものを放映する予定だ。大人向けの冒険番組から幼児向けの番組などのラインナップを、この夏初めてチャレンジする。延長営業（土日祝の9回だけ）を18時50分まで2回延長し、年配の方々も足を運んでいただけるように取組を行う。「星の王子さまを探して」という美術センターの特別展があるので、プラネタリウムでも星の王子さまの番組を放映する。美術センターに来て、ドリーム21に来て楽しむというチャレンジを行うので、是非広めていただきたい。いつどの番組をするのかはお示しできる資料は現在ないので、今後ホームページを見ていただきたい。また、料金もチラシの下に載せている。コンサートなどもやっていきたいが、プラネタリウムの操作に関しては現在勉強中である。アーティストさんと星とのコラボはプラネタリウムだからこそできることなので、チャレンジしていきたい。

《委員》

プラネタリウムにピアノが置いてあったが、演奏もするのか。

《センター長》

そうだ。暗い中で弾いてもらうのは大変だが、星の中での生演奏を皆様に楽しんでいただいている。

《委員》

ハードよりソフトな面でイベントを考えていくのは、アイデアが必要で難しいが、施設利用者の自由な発想でどんどん展開していくと可能性があるのではと思う。利用者の方からアイデアを出しやすい仕組みがあるといいかと思う。

- ・次回会議開催：未定

◎閉会